



安心して暮らせるまちはんだ

～生きがいや出番のある毎日が過ごせるように～



半田地区ささえあい活動計画について

半田市では、各中学校区に生活支援コーディネーター（地域ささえあい推進員）を配置しています。半田中学校区では、介護予防・生活支援協議会（ちいさなおせわ会議）にて地域と共に話し合い、地域のみんなでささえあうことにより、「安心して暮らせるまちはんだ」を目指し、地域のささえあい活動をすすめてきました。

これまでの経過をふまえ、半田中学校区が笑顔で安心して暮らせるまちとなるようみなさまとともに行動していきます。



できたこと （報告）

2019 年度～2021 年度の計画期間において、
4 つのテーマを基にさまざまな活動がかたちになりました。

日頃からお互いさまの関係づくり

○声のかけあえる関係

小学生の登校時に地域の方による見守り活動が開始。毎朝、元気なあいさつをかわし、顔の見える関係づくりができました。



○中学生と地域の 高齢者をつなぐ

「地域の人とつながり地域を知る」をテーマに中学生と地域ボランティアと一緒に助け合い活動をしました。



歩いて行ける居場所づくり

○新たな居場所ができました

新たに2か所のサロン（居場所）が開設。地域に出ていく場が増えたことで交流の機会が増えました。

楽園サロン ☞
第3土曜日
9:30-11:30
[修農公民館]



ふれあい山ノ神☞
第3火曜日
10:00-11:30
[岩滑東町
山之神神社内]



認知症になっても 安心して暮らせるまちづくり

○地域住民と学ぶ場の開催

地域で興味があることについての講座を開催。「知る」機会が増えることで、地域の見守りに役立っています。



講座「認知症を知る」



講座「日頃のお互いさまは減災につながる」

相談がつながるしくみづくり

○サロンで相談できるしくみ

生活支援コーディネーターがサロンで相談を受けています。ふくし事業所の方が地域でできる相談の話し合いも開始しました。





基本目標

安心して暮らせるまちはんだ

第1期計画期間にできなかったことや地域の方にご協力いただいたアンケートから出た「地域の声」を基に、以下のとおり安心して暮らせるまちはんだを目指すための活動計画を策定しました。

地域の声

- 地域と顔の見える関係ができるといい。
- 半田中学校の防災訓練のようにもっと地域の中学生など多くの世代と関わりたい。



- 地域で活躍しているボランティアが高齢化している。
- 今あるサロンなどの居場所を継続してほしい。
- 地域の方に、もっと地域活動に参加してほしい。



- 地域の居場所で気軽に相談できる場所が知りたい。
- 介護のことなど専門的なことを身近に相談できる場所があるといい。



実現に向けた活動（計画）

誰でも活躍できる場づくり

- 登下校時に地域で誰でも参加できるあいさつ運動を行う。
- サロンなどで活動しているボランティア団体と中学生と一緒に活動する機会をつくる。

地域で続くささえあい活動のために

- サロンなど地域の居場所について広報することで、気軽に参加できるようにする。
- ボランティア活動に興味がある方に対し、活動に必要な知識などに関する講座を開催する。

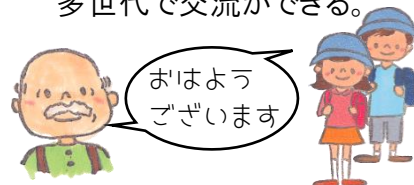
ふくし事業所と地域がつながるしくみづくり

- サロンで相談できるしくみを地域の回覧板などを活用し、周知する。
- 地域にあるふくし事業所が開設するふくし相談窓口について、地域と連携できる体制を整える。

目指すまち

日頃からのお互いさまの関係

- あいさつを通じて、顔の見える関係づくりができる。
- ボランティアを通じて、多世代で交流ができる。



歩いて行ける居場所

- 地域の居場所を知ることで外出する機会が増える。
- 地域でささえあうことで役割や生きがいが見つかる。



相談がつながる

- 地域の居場所で安心して相談ができる。
- 歩いて行ける場所で気軽に専門的な相談ができる。



★その他

- 「この計画」をすすめるにあたり、いろいろな場での周知を図る。

常設型サロンの紹介

半田地区には各小学校区に地域の方が運営する常設型サロンがあります。コーヒーを飲みながらの会話は必ずみえます。どなたでも利用できます。一度のぞいてください。

※常設型サロンは基本的には休業日以外は開催しています。

ただし年末年始、お盆等状況により休業の場合がありますので確認したい場合は事務局までお問い合わせください。

やなべふれあいセンター 花のき村



写真のように
サロンで
楽しくしています。

住 所：半田市岩滑中町 5-20

開催時間：9:00～16:30

休 業 日：日曜日



[地図]



かりやど憩の家



笑顔でお待ち
しています。



住 所：半田市星崎町 2-208-7

開催時間：9:30～15:00

休 業 日：水曜日



[地図]



サロン山ノ神



みなさんから元気を
もらっています。



住 所：半田市山ノ神町 11

開催時間：9:30～15:00 (火曜日のみ 12:00)

休 業 日：土曜日、日曜日



[地図]



さくらの家



だれでも参加できる「ふれあい施設」。飲み物は、セルフサービス。お菓子付きで協力金100円。ぜひ一度お越しください。

住 所：半田市瑞穂町 2-1-1

開催時間：10:00～15:00

休 業 日：土曜日、日曜日

祝日



[地図]



お助け隊の紹介

少しの手助けがあれば安心して生活できる方のために、グループでお手伝いしています。楽しい活動です。一緒に活動しましょう。

住吉ささえたい (SuSaT)

発 足：平成 27 年 4 月 (2015 年)

活動エリア：住吉区内

活動目的：地域に住む高齢者・障がい者世帯からの困りごとを地域のボランティア (SuSaT) でささえ応援する

活動内容：草取り、草刈り、伐採、簡単な剪定、刃物とぎ、障子や網戸の張替え、家具の移動、不用品や粗大ごみの処分、簡単な大工



※活動しているボランティアのすることでの手伝いをしています

やなべお助け隊

隊員 39 名 (男性 35 名女性 4 名)

設立 平成 25 年 4 月 7 日 (日)

活動目的 (内容)

- ①岩滑地区住民の生活応援
- ②住民同志の見守り活動推進
- ③隊員の研修と健康づくり
- ④「地域に奉仕」と「社会参加」



くちいさなお世話会議委員 (2021 年度策定時)

石井義廣 (半田区長会) / 山本英夫 (半田区長会) / 岡村隆司 (半田地区民生委員児童委員協議会) / 新美恵美子 (岩滑地区民生委員児童委員協議会) / 杉木伸行 (半田小学校区コミュニティ推進協議会) / 榊原正志 (半田地区老人クラブ連合会) / 松山英美 (NPO 法人ひだまり) / 榊原真紀 (NPO 法人りんりん) / 笹俣せい子 (住吉ささえたい) / 榊原肇 (ごんごん半中ちよボラの会) / 山本美津穂 (半田市健康づくり連絡協議会) / 森久人 (有限会社半田精糧) / 小嶋正嗣 (半田中学校長) / 半田市 / 半田市社会福祉協議会

事務局 半田市社会福祉協議会 (ボランティア地域ささえあいセンター)

半田地区生活支援コーディネーター 川南真奈美 電話 0569-25-0002

半田市高齢介護課 介護保険担当

電話 0569-84-0649